

平成 28 年度 同好会事業報告

英語 同好会 世話係名 中條 寛 会長名 高見沢 治子

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
8 月 1 日	国際理解研修 「楠ワイナリー社長楠茂幸氏の講演とワイナリー見学」	13 名
1 月 7 日	清泉女学院短期大学出前講座 「英語を学ぶその先に」	6 名

28年度の英語同好会は、16名で活動をしています。

夏期研修会では、須坂市亀倉にある楠ワイナリー社長、楠茂幸氏のお話をお聞きしました。

楠氏は、須坂市の生まれで、市内の高校、東北地方の大学を卒業後、東京の商社や航空機リース会社などで外国との貿易実務や商談を多く経験しました。その後オーストラリアの大学の大学院に留学してワイン醸造学を学び、帰国後地元でワイン葡萄の栽培とワイン造りを始め、ワイナリーを設立された方です。これまでのビジネスや留学を通して、交渉の場で必要とされる英語やコミュニケーション力を身につけ、留学中には英語力をさらに磨きながら専門知識を学んだということでした。

楠氏自身は、本気で英語の学習に取り組んだのは、社会人になって必要に迫られてからで、英語ができるかできないかはビジネスの場で大きな差となるということを実感されたようでした。学校教育で英語を教える立場として、将来の生活や仕事に生きる、本物の英語力やコミュニケーション力はどのようなものなのか、子ども達にどのようにして力をつけていけばいいのか考えさせられました。また、一度務めた会社を辞め、新しい分野でゼロからの新規就農をされた活力溢れる人柄や、常に学び続ける姿勢などからも学ぶことが多くありました。

研修会には、中学校の英語科教員だけでなく、小学校の先生やALT、地元の産業に関心のある会員以外の先生方の参加もあり、それぞれの先生の質問にも丁寧に答えて頂きました。お話をお聞きした後には、ワインセラーの見学もさせていただき、有意

義な時間となりました。

（会長・高見沢治子）